



令和9年度 生徒募集概要(予定)

	白陵中学校(前期)			白陵中学校(後期)			白陵高等学校		
募集人員	男女175名			男女若干名			男女若干名(専願)		
学力試験科目	国語	算数	理科	国語	算数	※前期受験者には判定時、合計に10点が加算されます。	国語	英語	数学
試験時間配点	70分 120点	70分 120点	70分 100点	60分 100点	60分 100点		60分 100点	60分 100点	60分 100点
出願方法	Web出願(本校ホームページより出願)								
出願期間	秋季発行の生徒募集要項(本校ホームページ)に掲載								
試験期日	令和9年 1月16日(土)			令和9年 1月18日(月)			令和9年 2月10日(水)		
合格発表	令和9年 1月17日(日)			令和9年 1月20日(水)			令和9年 2月11日(木)		
出願費	受験料 20,000円			受験料 20,000円			受験料 20,000円		
入学金	150,000円			150,000円			150,000円		

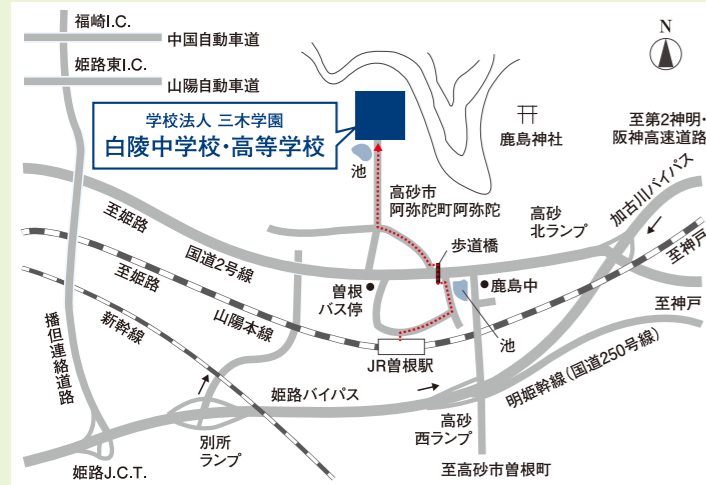
【諸費用(月額)】 但し令和8年度

授業料	39,000円
校費	18,000円
育友会費	3,000円
同環境整備費他	3,700円
生徒会費	600円

※別途、旅行積立金、学級費等があります。
※令和8年度からの高校授業料無償化に伴い、日本国籍を有する高校生については申請を行うことで、国からの就学支援金457,200円(年額)を受けいただけます。

上記概要は年度当初の予定です。詳細は秋季発行の生徒募集要項をご覧ください。
入学にあたり、施設整備費(250,000円)をお納めいただくことになります。
白陵中学校入学者は、高校入学時に改めて入学金(50,000円)を納入していただくことになります。
※上記の金額は、令和8年度のものであります。

■アクセス



※JR曾根駅から徒歩の場合、北東に向かい、2号線の歩道橋をわたるルートでお越し下さい。

■在校生居住地調べ (令和7年5月1日現在)

神戸	295
阪神	17
東播磨	415
北播磨	15
中播磨	339
西播磨	50
但馬丹波	6
淡路	7
県外	18
計	1,162

【電車の場合】

JR曾根駅から北に徒歩約15分

【車の場合】

- ▶神戸方面からは加古川バイパス高砂北ランプより国道2号線を西へ約3km。
- ▶姫路方面からは姫路バイパス別所ランプより国道2号線を東へ約2km。
- ▶白陵中学校・白陵高等学校の看板を北へ入る。

○主要駅からJR曾根駅までのおよその所要時間 (※平日登校時ダイヤ、新快速利用の場所)

播州赤穂	59分
相生	32分
姫路	10分
加古川	6分
西明石	23分
明石	27分
神戸	38分
三ノ宮	41分
芦屋	50分
西宮	57分
尼崎	58分
大阪	64分

学校法人 三木学園

白陵中学校 白陵高等学校

<https://www.hakuryo.ed.jp>

〒676-0827 兵庫県高砂市阿弥陀町阿弥陀2260

☎ 079-447-1675(代) 📠 079-447-1677

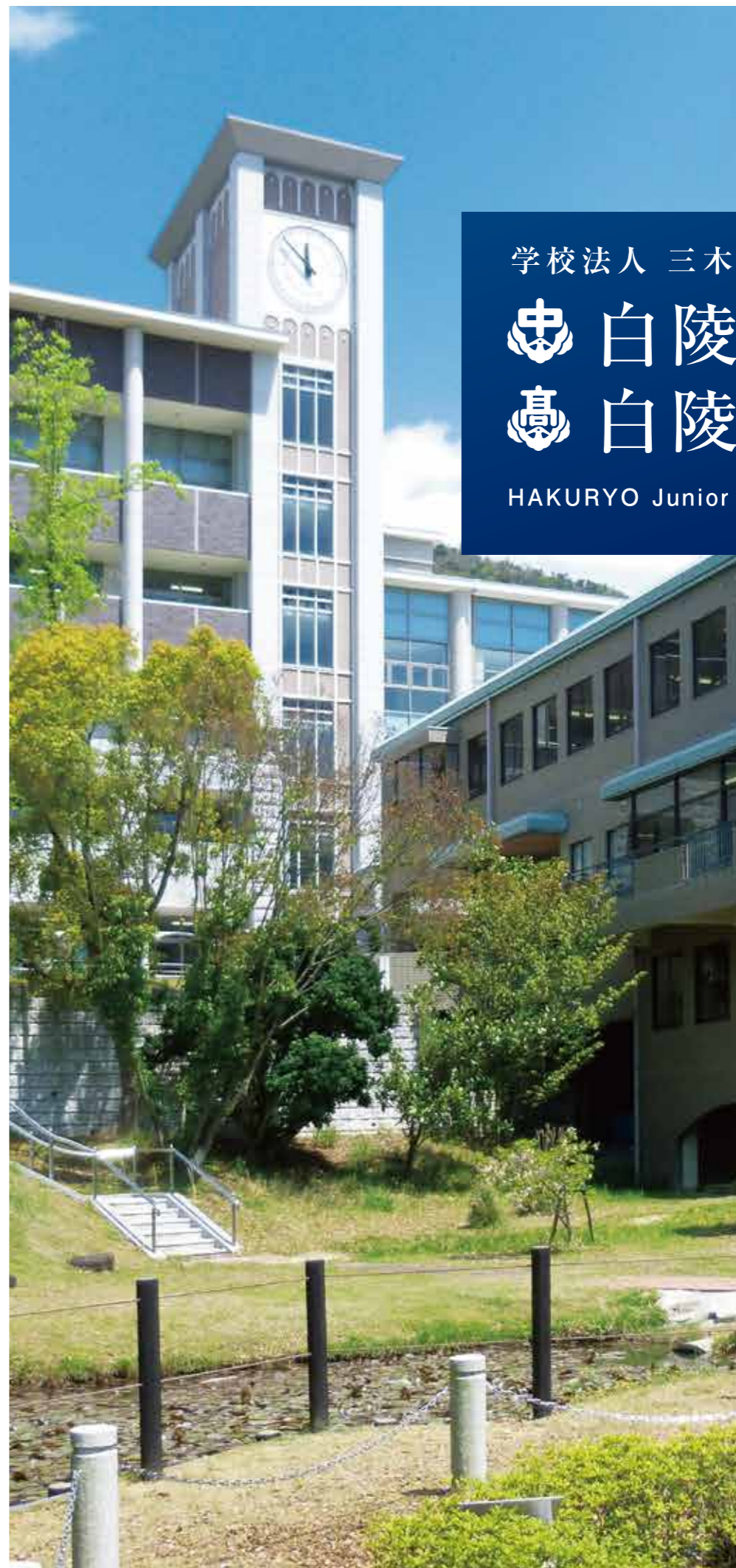
Webサイト



Instagram



HAKURYO_KOHO



学校法人 三木学園

白陵中学校
白陵高等学校

HAKURYO Junior and Senior High School

2026

School Guide

研究と訓練 どく りつ ふ き 独立不羈 せい めい かっ たつ 正明闊達

本学園は英才の育成をその目的としています

急速にグローバル化が進展し、私達が確かだと思っていたことも

次の瞬間には見えなくなってしまう今日、私達はややもすれば時流に流され、個性を失いがちです。

その様な時代にあって、本学園は人本主義の精神に則り、

cura et disciplina(研究と訓練)・独立不羈・正明闊達を校是として、深遠なる洞察力と高い学識を持ち、

事に当たって責任感と勇猛心ある人材たるの基礎を養うことを学園創設の本旨としています。



白陵中学校・高等学校
校長 宮崎 陽太郎

「白陵の目指すもの」 — 入学試験とその先 —

白陵入試で必要とされる力はいくつかありますが、ここでは「読解力」を挙げたいと思います。これは国語以外でも同じです。そればかりか入学後も、卒業してからも欠かせない力です。

これは日本が「高文脈文化」の国であることに大きく依存しています。高文脈文化とは情報が文脈に大きく依存して伝えられる文化を指します。そこでは、言葉にしない部分が重要な役割を果たし、背景を理解していることが期待されるのです。悪く言えばあいまいなところが多いと言えますが、抽象度の高いミラクルな文化であるともいえます。

入学試験では問題を正確に読み取り、自分の考えを適切に表現することが求められます。このとき、読解力と共に重要なのが「言語化」です。読解力と言語化は、相互に補完し合う関係にあります。読解力があると、他者の考えや意図を深く理解することができ、それを基に自分の意見を言語化しやすくなります。逆に、言語化の能力が高いと、自分の考えを整理しやすくなり、読解力を向上させることができるのです。これを繰り返すことで考えが深まり、その幅が広がります。

読解力と言語化を向上させる一番の方法は、たくさんの方の文章に接することです。いろいろな本を読んでください。そしてその内容を要約する練習がよいと思います。また日記をつけるなど、日々の出来事を文章化するのもよいでしょう。

このような力を向上させることが、主体的に生きることにつながっていきます。主体的とは単に自主的に勉強することではありません。自分の頭で考えることです。またその考えにこだわるばかりで勉強しない、では主体的とは言えません。白陵は、一人一人が主体的に生きてほしいと願う空間なのです。



白陵とは ——

「白鷺は塵土の穢れを禁ぜず」

⇒ シラサギはいくら汚れた土の上に舞い降りても、その身は汚さない。

つまり、潔白なものはどのような境遇にあっても、

その本質を変えない。そういう白鷺を校章に持つ「白陵」とは、

「白(白鷺城=姫路城)を望む陵(丘)に立ち、

大志を膨らませる若者の姿」を表しています。

【沿革】

昭和38年 3月	学校法人 三木学園設立認可 白陵中学校・白陵高等学校設置認可
昭和38年 4月	第1回入学式挙行(高校男女・中学男子)
昭和51年 2月	岡山白陵中学校・高等学校設置認可
平成 9年 9月	中学校収容定員140名変更認可
平成10年 4月	中学校女子1期生入学
平成23年10月	中学校収容定員175名変更認可
令和 4年11月	創立60周年記念式典挙行

【学校の概要】

設 立	昭和38年4月開校
創 設 者	三木 省吾
理 事 長	下村 康夫
校 長	宮崎 陽太郎
在 校 生 数	高校558名(内女子211名) 学級数15 中学594名(内女子230名) 学級数15
職 員 数	114名
校 地 面 積	104,735.7㎡

兄弟校

岡山白陵中学校・高等学校

岡山白陵は、吉井川の清流を眼下に望む美しい緑に抱かれた閑静な教育環境にあり、生徒達に日々の喜びと感動を与える濃密な時間が流れ、学習指導・生徒指導の両面で目の行き届いたきめ細かい指導が行われています。



教育方針

Educational policy

1. 中学・高校6か年の一貫した教育により、高度な知識の習得と学力の充実に努める。
2. 国語・数学・外国語の学習に重点をおく。体育では柔道を必修とし人格形成の一助とする。
3. 日常における礼節を重視し、各々の責任を自覚して、節度ある行動がとれるよう指導する。
4. 心身の健康と安全な生活を心がけるよう努める。
5. 寄宿舎を持つ学校として、全人教育を心がける。

高度な知識の習得とゆとりのあるカリキュラム

6か年一貫した教育による週6日制の授業体制は、本校の大きな特徴のひとつです。また、正規の授業に加えて、年間計30日以上の特設授業(夏・冬・春の休業中)を実施して、十分な授業時間を確保しています。その結果、ゆとりをもって、それでいて早くに大学受験の範囲を終え、多様な形で復習・演習を行うことができます。



充実した教員のサポート

本校は目の行き届いたきめ細かい指導を展開するため多くの教職員が勤めています(教職員1名に対し生徒約12名余りという組織編成)。さらにそのうち90%以上が常勤で、「生徒がいつでも質問でき、担当教員がすぐ答えられる」アカデミックな教養主義の気風が漂っています。本校は学習面・生活面・課外活動に至るまで教員と生徒と保護者の密接な信頼関係を作り上げています。

教育課程 主要5教科週当たり授業時数

学年 教科	高1				高2		高3	
	中1	中2	中3	高1	文	理	文	理
国語	4	5	6	5	6	6	6	6
社会	4	4	4	4	7	5	9	3
数学	6	6	6	6	6	6	7	7
理科	4	4	4	6	2	5	2	7
英語	6	5	5	6	7	6	6	7

※上記以外に保体・芸術・技術家庭・総合(探究)・道徳・LHRも実施しています。
 ※体育では中学校・高校の4つの学年で週1時間の柔道が必修です。

時間割 月曜は第7限、火～金曜は学年により第6限または7限まで、土曜日は第4限まで

	月～金		土
	予 鈴	第1限	第2限
予 鈴	8:50	8:50	8:50
第1限	9:00 ~ 9:50	9:00 ~ 9:50	9:00 ~ 9:50
第2限	10:00 ~ 10:50	10:00 ~ 10:50	10:00 ~ 10:50
第3限	11:00 ~ 11:50	11:00 ~ 11:50	11:00 ~ 11:50
第4限	12:00 ~ 12:50	12:00 ~ 12:50	12:00 ~ 12:50
	昼休み		
予 鈴	13:25		
第5限	13:30 ~ 14:20		
第6限	14:30 ~ 15:20		
第7限	15:30 ~ 16:20		



1 第一校舎
主に高校部の教室が設置されています。大教室、IT教室、英語科教室、放送室などはこちら。



2 コモンスペース
第一校舎・第二校舎・本部棟を繋ぐ広いスペース。自習・昼食などで利用されています。



3 記念棟
創立40周年記念として建てられました。体育の授業の他、講堂として使用しています。

施設紹介 School Facilities

緑豊かな広大な敷地に広がる学び舎

本学園は高砂市と姫路市の境、国道2号線北側の山懐に位置します。喧騒を離れ、小鳥がさえずる林に囲まれた環境は勉学に最適です。澄んだ空気と静寂の中、生徒たちは四季折々の自然に触れながら、恵まれた環境で日々を送ることができます。



4 第二校舎
主に中学部の教室が設置されています。社会科教室、ふれあいルームなどはこちら。



5 第三校舎(理科棟)
化学・物理・理科・生物教室が設置され、職員室や事務室・保健室が設置されて理科棟として機能しています。



6 本部棟
職員室や事務室・保健室が設置されています。



7 第四校舎
他の校舎から離れた静かな環境で、補習授業や自習に利用されます。



8 白陵寮
寮生が生活する場所で、食堂、浴場、学習室などが完備されています。



9 芸芸棟
音楽・技術・美術・書道・調理・被服教室が設置されています。芸術科、技術・家庭科の授業はこちらで行います。



10 生徒会棟
生徒会室や文化部の部室が設置されています。



11 食堂
驚きの安さと納得のボリューム。白陵生の元気の源。カレー・定食等が販売されています。



12 白陵会館
ホール・図書室・和室・喫茶室が設置されています。



13 運動場
体育の授業で使用されるほか、放課後は部活動で賑わいます。



14 体育館
体育の授業や部活動で使用します。



15 武道館(柔道場)
本校の特色のひとつとも言える武道館。柔道の授業はこちらで行います。

学校生活

School Life

白陵での1日と充実した学校生活を送る生徒たちの声

本校の生徒たちはみんなそれぞれに夢を持ち、目標を掲げ、勉強や部活動で充実した毎日を送っています。そんな生徒たちの生の声を聞きました。



8:50 [登校]



9:00 [授業]



12:50 [昼休み]



13:30 [授業]



15:30 [放課後学習]



16:30 [部活動]



18:00 [下校]

白陵には、何事にも本気で取り組める環境が整っています。学習面では内容の深い授業が行われ、知識や考え方を広げることができます。先生方は私たちの好奇心に全力で応えてくださり、学ぶことがより楽しくなります。また、人間力の育成も大切にしており、仲間と協力して白陵祭を創り上げたり、女子バスケット部では素直・謙虚・気配りを大切にしながら、学年を越えて互いに高め合ったりしています。緑豊かな環境の中で、充実した日々を過ごしています。



中学2年生
梅原 百叶
バスケットボール部

白陵は文武両道の学校です。授業はとてもしっかりと、先生や友達に質問することで理解が深められ、疑問をとことん突き詰めることができます。部活動では、中学生と高校生と一緒に活動するので、高校生のプレーを間近で見て学び、自身の技術向上に活かすことができます。また、先生方からのサポートも手厚いので、安心して練習に打ち込み、着実に成長できる環境が整っています。日頃の生活から学び得ることが多く、充実した学校生活を送っています。



中学3年生
飯田 陽真
野球部

私は運動部と文化部を兼部しています。中学1年生の頃に苦労していましたが、次第に自分のペースを掴むことで沢山の先輩や後輩、同級生と仲良くなり、更に、学習面では先生方の優しく、かつ分かりやすい授業を受けることができました。今は、充実した学校生活を送っていて、本当に良かったと感じています。



高校1年生
横山 みわ
書道部・卓球部

勉強や部活動で仲間と切磋琢磨できるところが白陵の大きな魅力です。僕は中学2年の時、将棋部とバスケット部を兼部しており、忙しさから成績が伸び悩んでいました。しかし、ある考査で成果を出した友達に刺激を受け、「自分も負けていけない!」と思い、放課後に互いに教え合ったり、問題を出し合って勉強するようになりました。そのおかげで、中学3年で努力賞を受賞できました。白陵では仲間と高め合いながら成長できると実感しています!



高校2年生
前田 昂希
将棋部

進学校で高いレベルの教育が受けられるのは当然ですが、白陵でしか得られないものは「人としての基盤」だと思います。多くの白陵生が、部活動等で優れた成績を残し、高校2年生で引退します。そして、今度はその何かに打ち込む力を受験に注ぎ、優れた成果を残します。それができるのは、学力だけでなく人としての基盤がしっかりしているからだだと思います。僕も生徒会活動や文芸部で培ったその力を受験で存分に発揮していきたいと思っています。



高校3年生
池堂 僚一
生徒会長・文芸部

学校行事

School Events

※各行事の時期は年度により多少異なります。

数々の行事は心の成長につながる

多彩な学校行事は、学校生活に活気と豊かな変化をもたらします。多くの行事が生徒会によって企画・運営され、生徒たちは仲間と協力しながら、より良い学校生活を自ら創り出す姿勢を育てていきます。



入学式



文化祭より



文化祭より(書道部のパフォーマンス)



体育祭より

4 April

- 始業式
- 入学式・入寮式
- 新入生オリエンテーション
- 中1保護者会

5 May

- 体育祭
- 中間考査

6 June

- 育友会総会

7 July

- 期末考査
- 終業式
- 三者面談
- 夏季特別授業(前期)
- 高1東京キャリア研修
- 中2野外学習(キャンプ)

8 August

- 夏季特別授業(後期)

9 September

- 始業式
- 文化祭
- 球技大会

10 October

- 中間考査
- 中3修学旅行(東北・北海道3泊4日)
- 文化公演会(芸術鑑賞・講演会)

11 November

- 保護者会
- 創立記念日(9日)
- 高2修学旅行(カンボジア・ベトナム4泊5日)

12 December

- 期末考査
- 終業式
- 三者面談
- 冬季特別授業

1 January

- 始業式
- 中学入試
- 中学百人一首大会
- 中1校外学習(スキー)
- 生徒会長選挙

2 February

- 高校入試
- 高校卒業式
- 柔道大会

3 March

- 学年末考査
- 中学卒業式
- 終業式
- 春季特別授業
- ※学年により校外学習実施



体育祭



高1東京キャリア研修



中2野外学習(キャンプ)



文化祭



球技大会



中3修学旅行



文化公演会(芸術鑑賞)



高2修学旅行



中学百人一首大会



中1校外学習(スキー)



柔道大会



柔道部



軟式野球部(中学)



剣道部



サッカー部



美術部



将棋部



写真部



書道部



バレーボール部

Club Activities

部活動

部活動への取り組みは友情と連帯感を育む

部活動は、興味関心を同じくする生徒が集まり、教員等の指導の下、学校教育の一環として行われます。知識、体力、技能の向上を図るとともに、先輩後輩との交流の中で好ましい人間関係が構築され、中学校時代の多様な学びと活躍の場として、その価値は計り知れません。



文芸部



化学部



茶道部



数学部



陸上競技部



バスケットボール部



卓球部



硬式野球部(高校)



生物部



鉄道研究部



歴史研究部



競技かるた部



ソフトテニス部



吹奏楽部



天文部



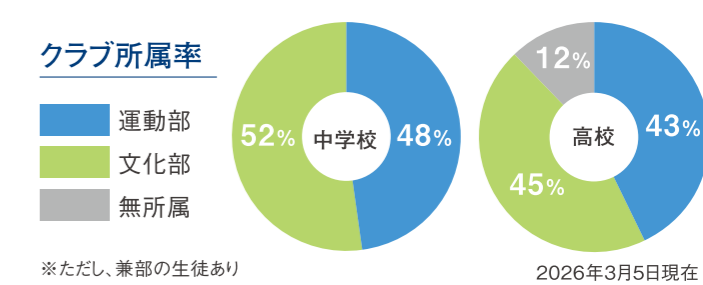
放送部



E.S.S. (English Speaking Society)



C.P.C. (Computer Programming Club)



2025年度 生徒の活躍

多くの生徒が幅広い分野で力を発揮

自分を磨き、積極的に取り組んだ成果として、兵庫県内や全国レベルの大会で多数の表彰を受けている生徒の活躍の様子を紹介します。



【将棋部】 5月25日

第46回 中学生選抜将棋選手権兵庫県予選大会 女流戦 準優勝 全国大会出場



【バレーボール部】 6月8日

第69回 兵庫県高等学校総合体育大会 バレーボール競技 ベスト8 兵庫県代表として 近畿大会に出場



【将棋部】 7月30日

第61回 全国高等学校将棋選手権大会 女子団体戦 5位入賞



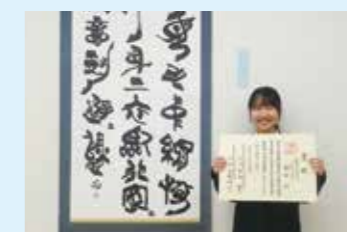
【陸上部】 8月19～21日

第77回 兵庫県高等学校ユース陸上競技対校選手権大会 女子1年 400m 4位 女子1年 1500m 4位



【有志チーム】 10月25日

数学・理科甲子園2025 優勝 兵庫県代表として 科学の甲子園(全国大会)出場



【書道部】 11月9日

第49回 兵庫県高等学校総合文化祭・書道展 近畿総文推薦賞



【個人】 11月21日

生命保険文化センター主催 第63回 中学生作文コンクール 全日本中学校長会賞、優秀賞



【将棋部】 6月1日

第21回 中学校団体将棋対抗戦兵庫県予選 優勝 西日本大会出場



【野球部】 8月16～21日

令和7年度 秋季兵庫県高等学校野球大会 播淡地区 Aブロック 優勝



【文芸部】 11月8日

第49回 兵庫県高等学校総合文化祭 文芸部門コンクール 4部門、9作品で入賞



【文芸部】 12月13日

第40回 全国高等学校文芸コンクール 入賞 文芸部誌部門 優秀賞

進学実績

Achievements

多くの生徒が現役での志望校合格を実現

本校は「日本の将来を担う英才の育成」を掲げ、基本である日々の授業を通して高い志向性と豊かな人間性を養います。生徒全員が東京大学・京都大学をはじめとする難関国立大学への現役合格を目指して学習に取り組んでおり、入試制度の変化に左右されない高い現役合格率と、各分野で活躍する卒業生の存在がその教育成果を証明しています。

令和8年度 国公立大学合格者(卒業生190名)

東京大学 **11**名 / 京都大学 **16**名 内医学部 **1**名
 大阪大学 **5**名 / 神戸大学 **16**名 内医学部 **4**名
 国公立大学合格 **163**名 内 医学部医学科 **31**名(準大学含む)

大学入学試験合格者数

■国公立大学						
大学名	R8年	R7年	R6年	R5年	R4年	R3年
東京大学	11	17	16	16	20	15
京都大学	16	18	14	16	16	24
大阪大学	5	9	13	14	10	13
神戸大学	16	14	19	17	9	17
東京科学大学(旧東工大)	1	1	1	1		2
一橋大学	1		1	1		1
東北大学		2	2	1	1	2
名古屋大学	1	2		1	3	2
九州大学	5	5	6	3		10
北海道大学	5		5	4	3	3
筑波大学		1	3	2	2	
岡山大学	12	8	1	4	5	17
広島大学	6	1	5	2	7	5
大阪公立大学	19	13	5	9	8	9
上旧市立・下旧府立						5
その他	65	53	56	70	55	59
合格者計(内医学部)	163(31)	144(31)	147(32)	161(39)	139(28)	184(48)

※「国公立大学合格者計」は準大学を含む

■私立大学						
大学名	R8年	R7年	R6年	R5年	R4年	R3年
早稲田大学	7	17	27	24	20	22
慶應義塾大学	9	10	22	23	14	26
上智大学	3	4	2	4	3	7
中央大学	3	6	6	8	5	2
東京理科大学	4	6	4	16	11	8
明治大学	4	6	7	7	4	6
関西学院大学	47	46	40	30	19	29
関西大学	15	13	20	19	19	17
同志社大学	56	58	41	35	12	57
立命館大学	26	23	31	32	26	35
京都薬科大学	5	6	6	8	1	6
大阪医科薬科大学(医)	3	7	3	6	5	2
神戸薬科大学	4	5	4	2	3	4
兵庫医科大学(医)	7	9	7	9	8	19
その他	57	56	64	67	76	59
合格者計(内医学部)	250(32)	272(27)	284(36)	290(34)	226(28)	299(46)
卒業生数	190	178	186	180	189	189

キャリア教育の推進

将来の進路などを生徒が主体的に決められるよう、HRや特別活動の時間を利用して社会の各分野で活躍している卒業生に本校に来てもらい、現在の仕事やそこに至るまでの体験談を伝えてもらっています。

7月には高1全員で東京キャリア研修を行います。卒業生でもある東大教授に研究を紹介してもらうほか、東京の第一線で活躍されている方々数十人を招き、少人数制の座談会を開きます。貴重な経験が生徒の視野を広げ、将来の目標が見定まることで勉学意欲が向上します。

- 学校での講演例 医療、研究開発(製薬・重工業・宇宙)、法曹、経営、広報、コンサル、NPO
- 東京研修先 東大、官公庁、国会、OB・OGとの座談会



東京大学研究室見学

OB座談会

個性を表現する豊富なバリエーション 高校生は私服登校も可

制服

School Uniform



男子アイテム			男女共通		女子アイテム				
ブレザー	冬スラックス	長袖シャツ	セーター(ベスト)	ブレザー	冬スカート	長袖シャツ	冬スラックス	リボン	ネクタイ(女子用)
ネクタイ(男子用)	夏スラックス	半袖ポロシャツ	カーディガン	夏スカート	半袖ポロシャツ	夏スラックス	※リボン・ネクタイはどちらを着用しても構いません		

白陵寮

Dormitory

親元を離れての寮生活で 自立した規則正しい生活習慣を 身につけます

「白鷺城(姫路城)を望む丘」という意の「白陵」は、創設者が学んだ旧制姫路高等学校の寄宿舎の名前で、本校の校名の由来となっております。現在の白陵寮は、寮監の指導の下、日常生活が快適かつ規則正しく行われ、学業の習得と特性の涵養に努めるよう運営されています。青春のひとつ、家庭を離れての寮生活は真の英才を育てる人間形成の場となることと確信します。

寮での学習体制

毎日少なくとも120分の学習時間が日課として確保されています。平日夜の学習時間は兼務寮監が学習を監督し、質問に答えてもらうことができます。それ以外の学習時間は自室で自主学習を行います。静かな環境のもと、充実した学生生活を送ってみませんか。日課に基づいた規則正しい生活は、卒業後の生活にも生かされるでしょう。

入寮案内

中1～高2は他学年同士で原則2人1部屋、高3は1人1部屋となります。夏、冬、春休みの特別授業がない長期休暇中は閉寮となります。そのため、閉寮期間中寮生は全員帰省することになります。

寮室	1室23㎡
入寮金	50,000円
寮費	月額 63,600円(1日3食付)
入寮条件	男子生徒のみ

寮生の一日常

7:15	起床 点呼・体操・洗面等
7:25	朝食
8:40	登校
12:50	昼食
13:30	
16:00	入浴
18:40	夕食
19:20	清掃
19:40	学習
22:10	学習終了
22:30	点呼・消灯 (延長学習可)
23:30	高2以下全員就寝

※土曜日、日曜日は別の日課表による。